

# 敬愛大学 副専攻「AI・データサイエンス」取組概要

令和元年度に立ち上げた副専攻「データサイエンス」を令和2年度に副専攻「AI・データサイエンス」に改称

## 1. 敬愛大学について

- 経済学部(経済学科・経営学科)・国際学部(国際学科)・教育学部(こども教育学科)
- \*: 令和3年度より、国際学部こども教育学科を教育学部に改組し3学部体制に

## 2. 副専攻とは

- 学部学科で学ぶ主専攻に加えて、全学部の学生がもう1つの専門分野を学ぶことができる制度
- 所定の単位・資格を取得すると大学独自の「修了証明書」を授与
- 正規開講科目からAI・データサイエンスに関係する科目によって構成され卒業要件単位に含まれる

## 3. 本副専攻の目的

AI やデータサイエンスの知識と技能、創造的思考力を身につけ、卒業後の社会におけるAI やデータサイエンスの活用の基礎力を育成する。また、AI やデータサイエンスの進歩による社会の変化、技術の革新に対応する柔軟な力を養う。文系・理系の素養を問わず文理融合人材の育成を目指す。

## 4. 到達目標(修了証授与の方針)

### 【知識・理解】

- AI やデータサイエンスの活用の倫理を知り、有用性や可能性、限界を理解している。(リテラシー)
- 統計処理やデータ解析を行う上で必要な数理的知識と理論、方法を体系的に理解している。(方法論)

### 【技能】

- 分析ソフトやプログラムを使いデータを効率的に扱うことができる。(ハンドリング)
- 分析ソフトやプログラムを使い統計処理やデータ解析を的確に実行することができる。(実装)

### 【創造的思考力】

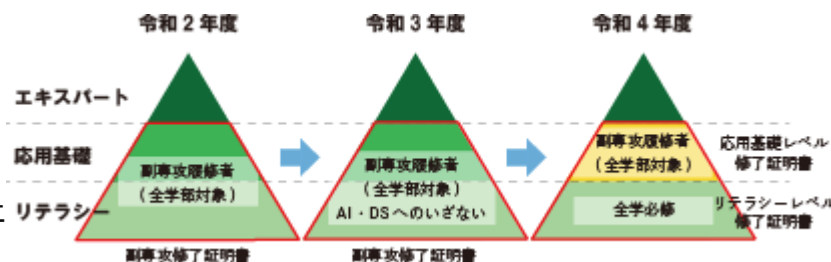
- 自らが立てた新たな課題にAI やデータサイエンスの知識と技能を適用し、その課題を解決できる。(総合力)

## 5. 修了に必要な資格(1つ以上を取得)

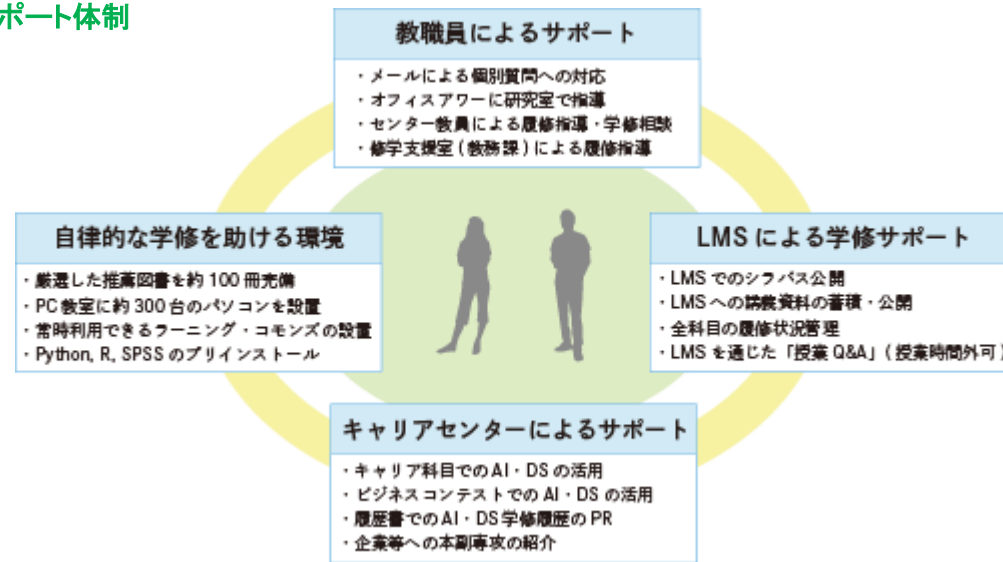
社会調査士、Microsoft Office Specialist(Excel)、ITパスポート、統計検定2級以上、G検定、データサイエンス数学ストラテジスト中級以上

## 6. 学びの内容

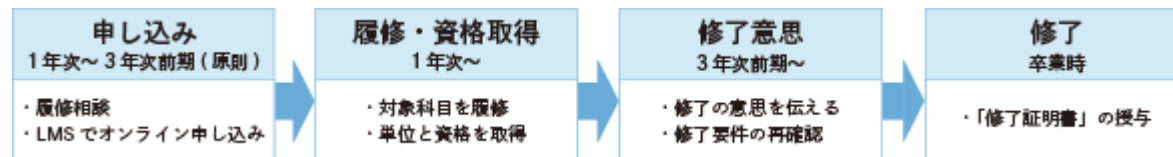
- 応用基礎レベルも目指したカリキュラム
- 入学前の学習経験を踏まえたカリキュラム・授業設計
- 大手IT企業との提携によるディープラーニングの活用事例の学修
- リテラシーレベルのモデルカリキュラムに対応する初學者向けオリジナル動画活用



## 7. サポート体制

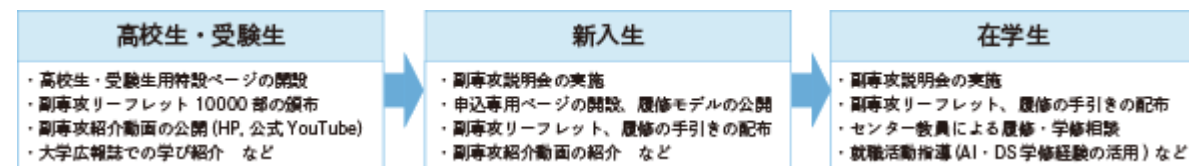


## 8. 履修から修了までの流れ



1年次から3年時前期(原則)まで申し込み可能な柔軟な受け入れ態勢

## 9. 履修者向上への取り組み



## 10. 運営組織

AI・データサイエンス教育センター

各学部学科の科目担当教員と職員が参画する全学教職協働組織  
全学「自己点検・評価委員会」に制度的に組み込まれた内部質保証の推進(PDCAサイクル)